



忘れてはいけないこと

新春の柔らかい陽射しを浴びた南流中。レンガの壁が澄み切った青空と調和して、美しさが際立ちます。4月に移転開校してあっという間に9ヶ月。大学の旧校舎とは言え、内部は改修され、美しく広々とした南流中の各施設。子ども達との新たな思い出が、この校舎と共に一つ一つ脳裏に刻まれていきます。移転2年目を迎える南流中が、これからどんな新たな未来を紡いでいくか、楽しみでなりません。

しかし、そんな新春の明るいもありつつ、どうしてもこの時期、思い出されるのは昨年1月1日午後4時10分、最大震度7の揺れが襲った「能登半島地震」です。今なお、不自由な生活を強いられている被災者の方々。今この瞬間、どこで、どんな思いで生活しているのでしょうか。先行きの不安を抱えつつも、懸命に一日一日を生きていらっしゃるはずです。

報道によると、石川、新潟、富山の3県で亡くなられた方は災害関連死を含めて504人、住宅被害は15万棟。さらに奥能登は昨年9月の豪雨でも16人の尊い命が失われ、複合災害に見舞われています。今年の1月1日、地震発生の同時間帯には、能登の各地で慰霊の黙祷が捧げられていました。

昨年の今頃、世の中は、能登半島地震のことが報道の大部分を占めていました。しかし、今どれだけの関心が能登にあるでしょうか。我々は月日が経ったとしても、こうした災害が能登の地で起こったことを忘れてはいけない。それは被害に遭われた方々に、思いを寄せ続けるためにも必要なことです。

我々は忘れてはいけないことを安易に忘れてしまいがちです。人の噂も75日。確かに人間が、良いことも悪いこともどんどん忘れていかないと、前に進めないと、立ち上がりたくない生き物であるのは事実かもしれません。苦しみから一刻も早く逃れたいという思いもあります。

しかし、「歴史は繰り返される」の言葉もありますが、忘れてはいけないことも忘れてしまうからこそ、人類は同じ失敗をしたり、年月を経て同じ痛みを味わったりしてしまいます。

先月10日、ノルウェーのオスロで行われた「日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)」へのノーベル平和賞授賞式。その式典において、日本被団協代表委員の田中熙巳(てるみ)さん(92)が、受賞に当たっての記念演説を行いました。21分間に渡るその渾身の演説の最後は、次のように結ばれます。「人類が核兵器で自滅することのないように！！核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう！！」

それに対し、ノーベル委員会のフリドネス委員長(40)は、「核兵器のない世界の実現に向けた努力、特に核兵器が二度と使われてはならない理由を身をもって立証してきた」と被団協の功績を紹介。その上で「記憶は私たちを心のおりの中に閉じ込め、前に進むことを阻むこともできる。他方で、記憶が新たな人生への契機をもたらすこともある」と、次世代につないでいくこと、「忘れてはいけないこと」の重要性を強調しました。

「忘れてはいけないこと」。それは子ども達も一緒です。

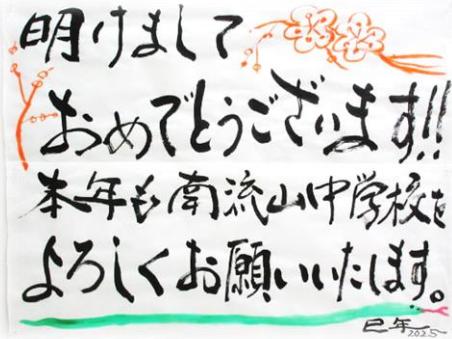
我々は目の前の子どもが生まれてきてくれた時の感激を覚えているはずです。ハイハイを始めた時のこと、よちよち歩きを始めた時のこと、自転車に乗れた時のこと、保育園や幼稚園の行事、小学校の入学式、運動会や卒業式、初めて中学校の制服を着た時の晴れ姿。その都度、嬉しくて拍手したり、笑顔を見せてあげたり、思い切り褒めてあげたりしていましたよね。ところが、子ども達が大きくなってくると、日々の成長に対する、そうした感激を忘れがちになります。

子どもは親に認められることが一番嬉しいんです。認められて自分の成長を実感するのです。成長を実感することで、自信が生まれ、また次の一步を踏み出す力になるのです。それは何歳になっても同じ。私達教員が、どんなに子ども達の良さを認めてあげても、同じことをした親御さんには叶いません。

本年も我々教職員一同、「笑顔・信頼・自立」の学校目標のもと、南流中の大切な子ども達の成長のため、日々の教育活動に全力で邁進してまいります。保護者・地域の皆様方、今後ともご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願ひいたします。

校長 宮本 信一

辰年から巳年へ！！2025年が始まりました！！



年が明けて、3学期を無事に迎えることができました。

3年生は、茨城県私立高校の入試を皮切りにいよいよ受験の本番です。これまで自分のやってきたことを信じて、体調を整えて、受験に臨んでほしいです。1・2年生は、進級の準備の学期とも言われています。1年生は、後輩ができます。2年生は、最上級生になります。何ごとにも準備が大切です。

この3学期を通して、それぞれの学年が飛躍できるように職員一同も最後まで生徒とともに歩んで参ります！！

1月の予定表

日 時	行 事 予 定	最終下校時刻
7日(火)	始業式	11:00
8日(水)	部活動休養日・8:30登校完了・実力テスト 給食開始	16:10 基本下校時刻
9日(木)	2年生キャリア教育(午後)	16:10
13日(月)	成人の日	
14日(火)	1・2年生希望制教育面談(～21日)	14:50
17日(金)	3学年学年内日課・給食なし 3年下校11:15	14:50
22日(水)	部活動休養日・脊柱側湾検診二次	14:50
27日(月)	3学年公立とりまとめ 3年下校13:30	16:10
28日(火)	3学年公立とりまとめ 3年下校13:30	16:10
29日(水)	部活動休養日・職員会議	14:50
30日(木)	新入生保護者説明会・3年下校13:30	16:10
2月5日(水)	部活動休養日	14:50
7日(金)	3年生学年末テスト・冬季時程終了	16:10
10日(月)	3年生を送る会優先(～26日)	17:00 2月10日(月)～ 基本17:00
11日(火)	建国記念の日	
12日(水)	部活動休養日	14:20
15日(土)	スタディーウィーク(～20日)	
17日(月)	3年生学年内日課(3年給食なし17・18・19日)	15:40 2月17日(月)～ 基本17:15
18日(火)	千葉公立入試・6年生半日入学・1年生百人一首大会	15:40
19日(水)	千葉公立入試・1・2年学年末テスト・給食なし	11:45
20日(木)	1・2年学年末テスト・給食なし	11:45
21日(金)	部活動休養日・テスト採点日	15:40

- ・2月7日(金)で冬季時程が終了となります。2月10日(月)からは、通常時程に戻ります。朝の登校完了が8:15になり、放課後に部活動が行われます。